

阿波市立伊沢小学校



1 学校の概要

- ① 児童数 200 名
- ② 校訓, めざす子ども像
【 かしこく やさしく たくましく 】
○自ら学び自分のよさを伸ばす子
○自分も友達も大切にする子
○しなやかでたくましい子

③ 環境目標・テーマ

- ふるさとの豊かな自然を守るために 家庭や地域とともに取り組もう
- 電気や水を「節約」しよう ○「ゴミの減量」「リサイクル」をすすめよう
- 地域とともに故郷の自然を守ろう

2 行動方針

- ①節電・節水, 資源回収に努める。
- ②空き缶・空き瓶・ペットボトル・紙・衣類などの回収を行い, ゴミを少なくする。
- ③地域のよさを知るとともに美化活動に取り組み, 地域の自然を守る。

3 行 動

- ① 節電・節水, 資源回収などの呼びかけ (集会やポスターの活用)



◎電気はこまめに消します!
◎手洗い場では水を出したままにしません!
◎給食を残さず食べます!
◎資源とゴミの分別はきちんとします!
◎持ち物に名前を書き, 大切に使います!
◎周りの人にリサイクルを呼びかけます!
◎地域の自然を守ります!

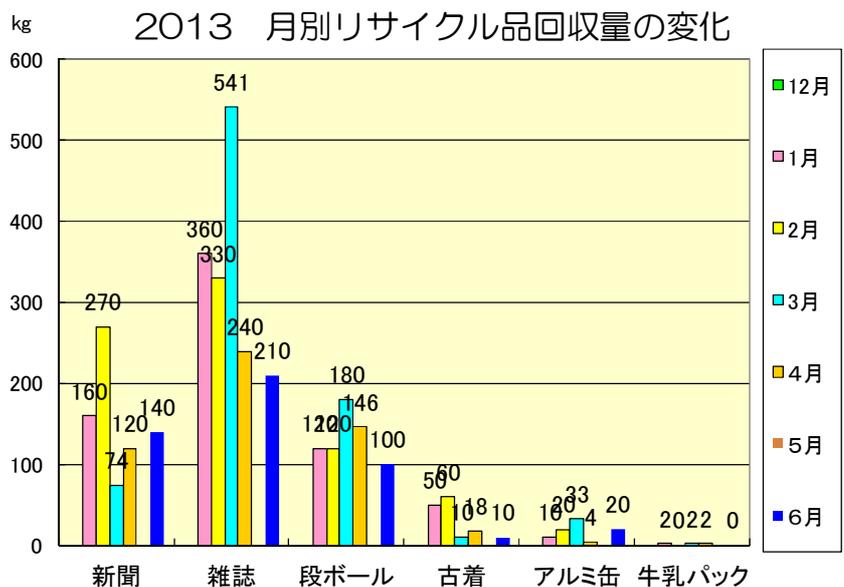


エコに関するクイズやリサイクル4コーナーゲームなど児童集会での呼びかけ

集会の時間での環境リーダーからの呼びかけや (月1回の代表委員会で, 各学級でのエコ活動への取組を振り返り) の実施



資源ゴミ回収 (保護者にも協力を依頼) の様子



資源ゴミの回収の月別集計

② 「3R」活動と保護者や関係機関と連携したリサイクル品回収など（毎月1回程度）



目録
一、集団回収開始助成金拾万円相当 右 寄贈申し上げます 但し、集団回収開始に要する費用に 充当するものとする
平成二十五年二月五日
スチール缶リサイクル協会 理事長 樋口 眞哉
徳島県阿波市立 伊沢小学校校長 石堂 俊博 殿

ふれあい班（異学年集団）クリーン作戦（校区の清掃活動と資源ゴミの回収（本年度は、スチール缶リサイクル協会の助成を得たスチール缶回収を実施）



ペットボトルキャップの回収（協力企業への持ち込み）

緑のカーテンコン

③ 地域に親しむ活動や美化活動への取組、その他の活動



環境保全を呼びかける
地域のゴミステーション

環境保全活動のための看板製作

4 具体的効果

- ◆ 家庭や地域社会とかかわった活動を通して、校内の節電や節水への意識が高まるとともに、子どもが地域に関心をもち、家庭や地域へ活動を広げようとする意欲も高まった。
- ◆ 子どもエコクラブに全児童が参加し、自分たちでできるエコを始めようという意識が高まってきている。また、伊沢水資源環境保全隊の方々との交流を通して、伊沢校区の環境について興味・関心を持つ子どもも増えた。

5 改善点

- ◆ 新学校版環境ISOの活動を通して、教科等への学習効果の波及の大きさを感じた。学校版ISOの活動も3年を経過し、職員間や保護者・地域の方々との共通理解が図れており、ほぼ計画通り進んだ。さらにエコ・ボランティア委員会や代表委員会での反省・記録・取組の充実に向けての方法等を工夫したい。
- ◆ エコ・ボランティア委員会による取組紹介やISOコーナーに自由に感想を書き込む「感想コーナー」等、記録を「さらなる実践」へつなげる方法を工夫する。